

第46回北海道管楽器個人コンクール・第41回北海道アンサンブルコンクール

開催要項

1. 期 日 平成22年2月13日(土) 10:00開演
・アンサンブルコンクール小学校、大学の部
・管楽器個人コンクール小学校、中学校、高校、大学、職場、一般の部
平成22年2月14日(日) 10:00開演
・アンサンブルコンクール中学校、高校、職場・一般の部
2. 会 場 札幌コンサートホール Kitara 1日目小ホール 2日目大ホール
札幌市中央区中島公園1-15 TEL:011-520-2000
3. 主 催 北海道吹奏楽連盟/朝日新聞社
4. 後 援 文化庁/北海道/北海道教育委員会/(社)全日本吹奏楽連盟
日本吹奏楽指導者協会北海道支部/北海道音楽教育連盟
北海道高等学校文化連盟/札幌市/札幌市教育委員会
5. 協 賛 ヤマハ株式会社管弦打学校営業部東日本営業所
6. 協 力 札幌地区吹奏楽連盟
7. 審査員 阿部 博光 (北海道教育大学教授・フルート)
新谷 祥子 (打楽器)
倉橋 健 (札幌大谷大学専任講師・トランペット)
原 博巳 (洗足学園音楽大学、東京ミュージック&メディアアーツ尚美講師・サクソフォーン)
真弓 基教 (元札幌交響楽団首席奏者・トロンボーン)
山田 誠 (南砺市立福光中学校教諭・バンド指導)
山本 洋志 (元東京都交響楽団首席奏者・クラリネット)
8. 参加人員及び資格 北海道管楽器個人コンクール・北海道アンサンブルコンクール実施規定による。
※アンサンブルコンクールへの出場は1団体につき1グループのみ
9. 曲目及び演奏時間 自由曲のみとし、個人・アンサンブルともに5分以内。時間超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
10. 部門等 ①個人コンクールは木管・金管それぞれ小学校、中学校、高等学校、大学、職場、一般の6部門とする。
②アンサンブルコンクールは小学校、中学校、高等学校、大学、職場・一般の5部門とする。また、アンサンブルの編成は3~8名とし、使用楽器は管楽器、打楽器及びコントラバスとする。但し、同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。また、独立した指揮者を置くことはできない。

※細部については北海道管楽器個人コンクール・北海道アンサンブルコンクール実施規定による。

- 1 1. 出 場 ①出場団体は各地区で予選を行い推薦された団体とする。
②各出場団体は、北海道吹奏楽連盟の今年度連盟会費を納入し、本大会の参加料を納付するものとする。
- 1 2. 入 賞 **【管楽器個人コンクール】**
各部門について、金・銀・銅賞を授与する。また、中学校・高校部門の代表を「全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト」（JBA主催）に推薦する。（中学校・高校より3名ずつ。エントリーされた者の中から、木管1位、金管1位、木管2位と金管2位のうち高得点の演奏者1名。同点の場合は審査員による決選投票とする。）
【アンサンブルコンクール】
各部門について、金・銀・銅賞を授与する。また、小学校部門を除き、最優秀団体を「全日本アンサンブルコンテスト」に推薦する。（中学校2、高校2、大学1、職場・一般2団体）
- ※全国大会派遣助成金として代表団体には、北海道吹奏楽連盟より旅費として、1名につき7,000円を補助する。（個人コン・アンコン共に）
- 1 3. 参加料 ①管楽器個人コンクールは1名につき3,000円とする。
②アンサンブルコンクールは1グループにつき10,000円とする。
- 1 4. 入場料 個人・アンサンブルコンクールともに1,000円【当日券のみ】
- 1 5. 伴奏者 伴奏者は演奏者が同伴すること（資格の制限はなし）。
- 1 6. 旅 費 出場団体の自弁とする。
- 1 7. 申込方法 各地区吹奏楽連盟が一括して道吹連へ申し込む。
※管楽器個人コンクールに申込みの際、全国大会へのエントリーの有無を確認する。
- 1 8. 全国大会 「第14回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト」
平成22年3月26日（金）アクトシティ浜松
「第33回全日本アンサンブルコンテスト」
平成22年3月20日（土）新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）
- 1 9. その他 参加料は振込みとなりますのでご注意ください。
（参加要項に添付する振込用紙にてお振り込みください。なお、振込手数料につきましては各団体にてご負担いただきますようお願いいたします。）